広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース

整理 躾 5S 清掃 清潔 整頓

5S導入で業績向上！
小さな職場の改善事例を報告

足利5S学校（石井金吾校長／㈱石井機械製作所会長／足利商工会議所常任顧問）では、8月27日に足利商工会議所で「小規模事業所5S実践事例発表会」を開催し、30名が出席した。同発表会は「熱心に5S活動に取り組む小規模事業所の事例を広く知ってもらい、その取り組みを手本に多くの市内事業所が5Sを導入するキッカケになれば」と開催したもの。

当日は、同校の小倉健夫教頭（オグラ金属㈱会長／足利商工会議所常議員）が挨拶に立ち、5S活動における小規模事業所の活躍を称えた。続いて、市内3社による5S活動の実践事例発表に移り、はじめに㈱エステート・ワン（伊勢町／不動産業）の栗子智樹常務取締役が発表した。同社は平成24年に5S活動をキックオフし、店頭の資料の地域ごとの色分け、ファイルの識別管理、毎朝の清掃、キャスターの使用などに取り組んできたところ、自主性とチーム意識の向上、固定費の削減といった結果につながり、店内が見違えるほどに変わったとした。

続いて㈱Mハートプラン（田中町／カーテン小売業）の茂木正人社長が発表、「カーテンハウス」を運営する同社は「仕事をスムーズにする方法を知りたい」と、平成23年に同校インストラクター養成研修の現場研修を受け入れ、アドバイスを受けたことでモノの重ね積みの廃止、スペースの確保、入荷品の保管棚設置、展示品のディスプレイ改善などを実施した。その結果、店内がスッキリし、商品の売れ行きがアップするという大満足が得られたと報告した。

最後は㈲さくら精機（瑞穂野町／機械製造業）の川島一作社長が発表した。

同社は同校インストラクター養成研修の第1期生を受け入れたことで5S実践を開始、間もなく生産効率が上がり始めたと言う。主な改善は、工具の整理、ボール盤コーナーの清掃塗装、白線による区画分けなど。

今回発表した3社のうち2社が、同校が毎年行うインストラクター養成研修の職場提供事業所に応募し5S実践に踏み切っている。"小規模だから"と諦めていたことが、今まで思い付かなかったアドバイスにより職場での日々の動きが変わり経営が向上したという。小さな職場でも工夫とアイデア次第で見た目も生産性も大きく改善される。

（小林恵記）

小倉教頭と開催にあたり協議した深井教頭・森田監事

株エステート・ワンの栗子智樹さん

株Mハートプランの茂木正人さん

㈲さくら精機の川島一作さん

第6期インストラクター養成後期研修
実践職場を募集

5社限定

足利5S学校では、11月から開始する第6期インストラクター養成研修（後期）で実際に研修生が出向き、改善に向けたアドバイスなどを受ける実践職場提供事業所を募集している。

期　　間：平成27年11月～平成28年3月の毎月1回
対　　象：5Sを積極的に取り入れたいとする足利商工会議所会員の市内事業所（業種業態不問）
応募方法：FAX21－6294またはメールacci@watv.ne.jpで「5S実践職場提供事業所応募」と明記の上、①企業名、②代表者名、③住所、④電話番号、⑤業種、⑥従業員数を記入し、足利5S学校事務局（足利商工会議所経営支援1課）まで。まずはお気軽にご相談を。

尚、希望者多数の場合には、抽選や内部審査等により決めさせて頂く場合もあるので予めご了承を。

オグラ金属㈱と菊地歯車㈱を視察
公益財団法人 太平洋人材交流センター

公益財団法人太平洋人材交流センターからウクライナの製造業企業関係者と大学研究機関関係者11名が足利を訪れた。

JICAのウクライナ生産管理研修の一環で、生産管理や品質管理、改善活動を実践している企業等の視察と、品質管理の基本、改善推進の留意点等の講義の受講を目的としたもの。

初日は足利商工会議所で木村温彦氏（きむら5S実践舎）の講話を受け、2日目はオグラ金属㈱と菊地歯車㈱を視察した。

同センター国際交流部の山内氏は「『百聞は一見にしかず』の通り、参加者は5Sやカイゼンについて聞いた講義の内容が、2社で実践されている様子を見学できたことで理解が進んだようだ」と話した。

（小林恵記）

きむら5S実践舎木村温彦代表による5Sについての講話を聴いたウクライナからの参加者

5Sから得られる効果
④整理の実施で伴う清掃

「整理」を実施することで、見極める力の眼力であったり、判断力や決断力を養えるといった企業活動に欠かせない要素のトレーニングにもなるということをこれまでに述べてきました。今月からは整理に伴う清掃についての話に入っていきたいと思います。その前に、これまでのお話を振り返りますと、整理は5S活動において特に重要です。整理で5Sの7割が決まるといっても過言ではありません。今一度、3回までに述べた「整理」について見直してみて下さい。不要なモノやコトが整理の段階で残ってしまうと、それからも"ムダ"なモノやコトに時間を費やすことになりますので気を付けて頂きたいと思います。

整理を行うと必然と清掃が伴ってきます。世の中では整理整頓と1フレーズで述べられていますが、整理をしてみるとゴミが出てきたり、空いたスペースや手の届かなかったところからホコリも出てきます。それに伴って清掃が必要になります。逆に清掃だけをしていたとしても、自然と整理も考えることになります。足利ではこの整理に伴って出てくる清掃を「初期清掃」として整理整頓の順序ではなく、整理の次に清掃を位置づけています。素直な流れ「真理」に基づいて実践をしてみると、整理整頓の順序では無理が出てくることがよくわかります。ところで、整理と清掃は自分の気持ちによる行動だけでも前に進んでいきますが、それに比べて整頓は単にやれば出来るといった簡単なものではありません。先ずは慌てずに、誰でも理解できる整理と初期清掃に集中して下さい。それだけでも企業活動のあらゆるところで効果が表れてきます。

参考文献「安全衛生のひろば　4Sを極める」（木村温彦著）より

きむら5S実践舎
鈴木　浩也

10月ネットワーク見学会
㈱エコアール

10/28(水)

■日　時：平成27年10月28日（水）
　午後1時30分～3時30分
■会　場：㈱エコアール
　（足利市久保田町838番地1）
　現地集合・現地解散
■参加費：一人1,000円
　（足利5S学校会員は1名無料）
■定　員：先着20名（1社1名）
お願い　連続月での参加不可
※多くの方に見学して頂くために、ご協力お願いします。
■申込先：経営支援一課5S推進担当まで
☎21－1354またはメールacci@watv.ne.jp
詳細は、足利5S学校HP参照
http://www.ashikaga.info/acci5S/

月例ネットワーク見学会　足利印刷㈱
作業改善のカギは「業務の見える化」

足利5S学校月例ネットワーク見学会が8月25日に足利印刷㈱（森田作雄社長・福居町／足利5S学校監事／当所副会頭）で行われ、県外含め19名が参加した。

当日は同社の森田公博常務が歓迎の挨拶を行い会社概要の説明の後工場内を見学した。

同社は、平成18年に5Sをキックオフし、全員の総意で日々5Sを推進している。事務所内では作業中の案件のデータでの共有化、資料置場の明確化、社員の行動管理などによる"業務の見える化"、イレクターの工夫改善が図られている。工場内では作業域と通路域の明確化、直置きの禁止、最新技術の駆使などによって作業効率化が図られている。社員一丸となった5S実践の成果に参加者一同圧倒されていた。

（小林恵記）

足利印刷㈱の工場内でイレクターの活用について説明を聞く参加者

5S無料相談会

これから5Sを始めたいがノウハウを知りたい…、自社の5Sをもっとレベルアップしたい…など、「整理・清掃・整頓」のインストラクターが相談にお応え致します。ご来所の方は、ご都合の時間等を事務局までご連絡下さい。お気軽にご相談下さい。

【日　時】10月13日（火）午後1時～4時
【場　所】足利商工会議所友愛会館（通3丁目）
【問合せ】経営支援1課5S推進担当（☎21－1354）
（お電話でのご相談にも随時対応しています。）